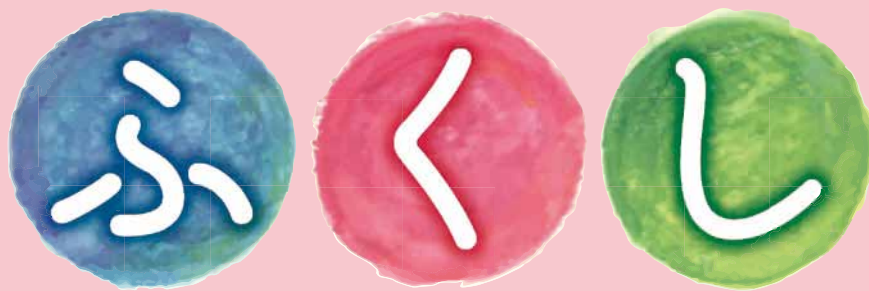


～一人ひとりが認め合い、私たちが楽しく暮らせるあったかなまち～

那珂市の



No. 124 令和6年
3月11日発行

那珂市社会福祉協議会

～孤立しないさせない地域づくりのために～

令和5年度 那珂市地域福祉推進研修会

主催 社会福祉法人那珂市社会福祉協議会 後援 那珂市

藤里町の概況

2022(R4)年4月1日現在



藤里町の面積	282.13平方km	町の総面積の9割は山林原野
人口	2,989人	
世帯数	1,329世帯	
65歳以上	1,455人	
高齢化率	48.67%	全県で2位
令和4年度 行政一般予算	およそ40億	社協予算 3億3千万



「地域福祉推進研修会」詳しくは8ページをご覧ください

目次

- 令和5年度災害ボランティアセンター運営訓練研修会を行いました…………… 2
- 令和5年度赤い羽根共同募金実績報告…………… 3
- 第二の人生でやりたいことを見つけよう 社協ホームページ「セカンドライフ情報」開設…………… 4
- 那珂市でボランティアを始めよう！公式LINEで気軽に質問・問い合わせ…………… 4
- 『日常生活自立支援事業』のご紹介…………… 5

- 住民どうしのみまもり活動 あん・しん・ねっと事業… 5
- 社協インフォメーション…………… 6
- 善意銀行からのご報告…………… 7
- シリーズ 教えて！社協のこと④…………… 7
- 食で子育て応援！こどもの食応援プロジェクト… 8
- きずなBOXにて食品寄付受付中！…………… 8

令和5年度

災害ボランティアセンター運営訓練研修会を行いました

1月25日市中央公民館において「令和5年度災害ボランティアセンター運営訓練研修会」を茨城県社会福祉協議会との共催により実施しました。

この研修会には那珂市内の災害時ボランティア登録者や防災士の会員など延べ21名が参加し、午前中は講演を中心とした座学、午後からは災害ボランティアセンター運営シミュレーションを行い、実践的な研修会となりました。



米沢智秀災害ボランティア活動支援プロジェクト会議委員による講演の様子

午前中の講演では、災害ボランティア活動支援プロジェクト会議委員である米沢智秀様から「災害ボランティアセンターを通じた地域のつながり」について、先日まで活動していた能登半島の被災状況やこれまで関わった災害支援の経験も交えながらご講演いただきました。災害時には普段からの顔の見える関係やつながりが重要となり、復興の原動力にもなるとお話いただきました。

続いて、茨城県社会福祉協議会の稲葉隆之主任から、これまでのセンター運営における課題を踏まえて開発された「

いばらき型災害ボランティアセンター運営支援システム（IVOS）」について説明をいただき、ICT^{*}の活用により大きく変化した災害ボランティアセンターのかたちを学ぶことができました。

午後からのボランティアセンター運営シミュレーション訓練では、会場内に実際の災害ボランティアセンターに見立てて作られたレイアウトを利用して、運営者役、ボランティア役とを交代しながら、ICTを活用したセンターの役割や各班の役割を確認しました。訓練を通じてセンター運営の動線や各班の動きなどについて参加者どうしでイメージが共有できただけでなく、米沢様の講評により円滑なセンター運営のための多くの改善点を確認することができました。

参加者からは「地域のつながりが薄くなっていると感じるが、普段からつながることの大切さについて改めて考えさせられた」「ボランティア自身もICTを学んでいかないといけないと思った」などの感想があり、地域のつながりや普段からできることについて改めて考えるきっかけとなったようでした。

那珂市社協では、今回のような研修会を実施する以外にも、那珂市やひたちなか青年会議所、那珂ライオンズクラブとの協定を現在結んでおりますので、今後もさまざまななかたちで災害への備えを進めてまいります。

※ ICT…情報通信技術の略称。汎用 ICT として携帯電話やインターネットが挙げられる。



ボランティアセンター運営シミュレーション訓練マッチング班による活動内容の様子



ボランティアセンター運営シミュレーション訓練受付班によるボランティア活動保険受付の様子

令和5年度 赤い羽根共同募金実績報告

赤い羽根共同募金運動につきましては、戸別募金をはじめ学校募金、街頭募金や福祉施設、市内企業のみならずからの職域募金など多くのかたがたから多大なご協力をいただき、誠にありがとうございました。おかげさまで8,274,937円の募金が集まりました。

お寄せいただきました募金は、福祉事業の重要な財源として、那珂市内で行う地域福祉活動に、また茨城県内の福祉施設、団体などの福祉事業推進のために役立てさせていただきます。

令和5年度 赤い羽根共同募金実績一覧

地区名	一般募金 (円)	歳末たすけあい募金 (円)	合計金額 (円)
神 崎	418,400	313,200	731,600
額 田	290,800	218,100	508,900
菅 谷	1,169,400	915,724	2,085,124
五 台	752,000	562,300	1,314,300
戸 多	206,000	154,500	360,500
芳 野	411,000	308,500	719,500
木 崎	254,700	192,200	446,900
瓜 連	868,200	651,200	1,519,400
地区別募金計	4,370,500	3,315,724	7,686,224
学校募金・職域募金・ 街頭募金・利息など	577,907	10,806	588,713
総 合 計	4,948,407	3,326,530	8,274,937

学校・職域・企業募金、募金箱の設置にご協力いただきありがとうございました (敬称略・順不同)

(福)ナザレ園、(福)慈川会チルドレンズ・ホーム、(福)実誠会障害者支援施設なるみ園、横堀小学校、額田小学校、菅谷小学校、菅谷東小学校、菅谷西小学校、五台小学校、芳野小学校、瓜連小学校、那珂第一中学校、那珂第二中学校、那珂第三中学校、那珂第四中学校、瓜連中学校、那珂市役所各課室、那珂市消防本部、(公社)那珂市シルバー人材センター、那珂市商工会、(国研)量子科学技術研究開発機構核融合エネルギー研究開発部門那珂核融合研究所、(株)ソニー・ミュージックソリューションズ、森松工業 (株)関東工場、(株)東海ゴルフ、ウエルシア那珂竹ノ内店、ウエルシア那珂瓜連店、JA 常陸那珂直売所、ツルハドラッグ那珂竹ノ内店、(有)大和田新聞販売、直売所とんがりはっと、イオン那珂町店、(株)マルト SC 那珂店、(株)かわねや菅谷店

なお、街頭募金・イベント募金活動を直売所とんがりはっと、イオン那珂町店、(株)カスミフードスクエア那珂店、(株)カスミ瓜連店、FOOD OFF ストッカーサンモリノ那珂店、(株)マルトSC那珂店、(株)かわねや菅谷店、(株)スーパーヒロセヤ、かんだきまつり、額田ふれあい祭り、2023 菅☆まち☆カフェ、五台ふれあいまつり、戸多まつり、ふれあいよしのまつり、木崎ふれあいまつり、瓜連ふれあい祭にて行いました。



令和5年度 歳末たすけあい募金ひとり暮らし高齢者支援事業配分実績について

民生委員のみならずにご協力いただき、市内にお住まいで非課税世帯の75歳以上ひとり暮らし高齢者のかたで申請のあった286名に見舞金をお届けしました。

情報

第二の人生でやりたいことを見つけよう 社協ホームページ「セカンドライフ情報」開設

超高齢社会を迎え、人生100年時代といわれている今、定年退職後や子育てを終えた後に「いつまでも自分らしく、充実した人生を送りたい」と考えている人が増えています。第二の人生（セカンドライフ）の在りかたは人それぞれで「まだまだ働きたい」、「新しく学びを深めたい」、「誰かと趣味を楽しみたい」など“いきがい”は異なります。一方で「なにかをはじめたいけど、どうしたらよいか分からない」などの声もよく耳にします。

そこで、セカンドライフに関連する活動団体の情報を集約し、一元化した情報を那珂市社会福祉協議会のホームページで公開しています。第二の人生を迎え、何か新しいことをはじめたいと考えているかたへ、セカンドライフ情報を活用して自分にあった活動を見つけてみませんか。



那珂市社会福祉協議会

問い合わせ 総務・地域支援グループ 229-0309

那珂市でボランティアを始めよう！ 公式 LINE で気軽に質問・問い合わせ

これまでの経験を活かして社会貢献がしたいかた、余暇時間に何か新しいことを始めたいかた、「ちょいボラ」してみませんか？

お問い合わせやご相談は **LINE** からが便利です！

- ① QRコードから社協公式アカウントをLINEで友達登録
- ② あとは、メッセージを送るだけ



社協職員がお話を伺い、希望や時間などに合った活動を一緒に考えます！

那珂市社会福祉協議会 公式 LINE でできること

- ◇自分に合ったボランティア活動を探す
- ◇参加申し込みをする
- ◇活動内容や日程を確認する
- ◇ボランティアに関することを質問するなど

ボランティア活動の例

- ◇子育て世帯へ食事の配達
- ◇こども食堂で調理ボランティアとして参加
- ◇なかなかパントリー運営の手伝いなど

まずは気軽に
LINE 登録



問い合わせ 総務・地域支援グループ 229-0309

『日常生活自立支援事業』のご紹介




～判断能力が低下したかたの暮らしを守るお手伝いをします～

日常生活自立支援事業は、高齢者や障がいのあるかたが地域で安心して生活できるように、お金の管理や事務手続きなどをお手伝いする事業です。

○対象となるかた

認知症の診断を受けている高齢者や、知的障がい・精神障がいのあるかたで、判断能力が十分にないため、お金のやりくりや福祉サービスの利用手続きなどが難しいかた

○お手伝いできる内容の例

日常的な金銭管理	福祉サービスの利用援助	重要な書類の預かり
銀行で預貯金を払い戻し、ご自宅にお届けします。支払いの代行も可能です（家賃や医療費など） 	福祉サービスを初めて利用するときや、継続するときの手続きをお手伝いいたします 	大切な証書や印鑑などをなくさないように、安全な場所で保管いたします 

事業を利用するためには、ご本人・那珂市社協・茨城県社協の三者で契約を結ぶ必要があります。秘密は厳守しますので、まずはお気軽にご相談ください。

問い合わせ 生活支援グループ 298-8881

住民どうしのみまもり活動 あん・しん・ねっと事業

あん・しん・ねっと事業は、ひとり暮らし高齢者などが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、ゆるやかにみまもりあう事業です。

ふだんからお付き合いのある住民どうしによる「みまもりあい活動」を行うことで、ちょっとした変化に気づき、その気づきから関係機関などにつながることで早期の発見・対応が可能になります。地域の誰もが少しだけみまもりに参加することが、多くの人を支え、地域の安心・安全につながります。

ふだんのお付き合い

変化に気づく

社協事務局または
民生委員・児童委員へ連絡

関係機関などにつながり
暮らしのあんしんへ



問い合わせ 総務・地域支援グループ 229-0309

社協インフォメーション *information*

相談

ふくし相談センター

ご本人やご家族、地域などのことで「どこに相談したらよいのかわからない」と思ったら、お気軽にご相談ください。専門の相談員が、一緒に考えながら解決へのお手伝いをします。

- 場 所 市総合保健福祉センターひだまり
- 受付時間 午前8時30分～午後5時15分
- 受付方法 電話、FAX、面談（訪問も可）、メール
- 問い合わせ 社会福祉協議会 菅谷事務所
298-8881 FAX 298-8890
Email f-soudan@naka-shakyo.net

相談

障がい者の暮らしの相談 障がい者の日常生活の相談に 応じます（要予約）

家族関係・人間関係の悩み、生活の工夫、困りごとに、相談員（障がい当事者及び当事者の親）が、相談に応じます。

- 問い合わせ 社会福祉協議会 菅谷事務所
298-8881 FAX 298-8890

案内

あがっぺほっとサロン

こどもの不登校やひきこもりで悩むご家族が悩みを置いていける場所・・・あがっぺほっとサロン「ずっと仕事をしていない(学校へ行っていない)」「家からほとんど出ない」など、同じ悩みや子育て経験があるかたどうしてちょっと話してみませんか（聞くだけでもOKです）

- 日 時 原則毎月第2火曜日
午前10時30分～正午
途中入退室可
- 場 所 瓜連キリストの教会内
あがっぺカフェ（瓜連573-1）
- 参加方法 申込不要 参加費無料
飲み物代ひとり350円～
- 問い合わせ 社会福祉協議会 菅谷事務所
298-8881

案内

那珂市おもちゃ病院 大切なおもちゃ直します

那珂市おもちゃ病院では、ボランティア活動としてお子様のおもちゃを無料で修理しています。修理の受付は活動日のみです。（※ゲーム機やアンティークおもちゃなど修理をお受けできないものもあります）

- 活動予定日 4月11日・18日
5月9日・23日
6月13日・27日
(午後1時30分～午後3時30分)
- 会 場 市総合保健福祉センター
ひだまり 陶芸室
- 問い合わせ 社会福祉協議会 菅谷事務所
298-8881

障がい・介護サービス

十人十色の個性とペースでやってみよう

1up 株式会社 1up

生活介護・就労支援・放課後デイ・障害者相談支援・短期入所・居宅介護支援
訪問看護ステーション・ヘルパーステーション・グループホーム

那珂市菅谷868-3 ☎029-212-4300

公益社団法人

那珂市シルバー人材センター

植木剪定、草刈り、草取り、障子・襖の張替えなどお気軽にご相談ください。

シルバー会員募集中

- 那珂市菅谷3198
- 営業時間/8:30～17:15
- 定休日/土曜・日曜・祝日
- E-mail: naka@sjc.ne.jp

- TEL: 029-295-5741
- FAX: 029-295-5553



多様な人材の宝庫!

善意銀行からのご報告

令和5年11月21日から令和6年2月16日現在

みなさまの善意に感謝します

善意銀行とは…

みなさまからお預かりしたあたたかいお気持ち(お金や物品)を社会福祉のために活用させていただくための窓口です。

現金

預託者 (敬称略) 金額 (円)

預託者 () は指定先、それ以外は那珂市社会福祉協議会

匿名	2,000
門部台自治会	19,193
那珂市産業祭実行委員会	12,500
なか自然の会	20,000
匿名	30,000
水戸友の会	3,000
野木利三郎	30,000

物品

●書き損じハガキ・切手・テレカ

(届け先 切手・テレカボランティアポピー)

(株)ソニー・ミュージックソリューションズ
 (株)高野工務店 石田志乃 (株)1up 那珂医師会
 菊地美代子 生長の家茨城県教化部 (有)和田オート販売
 明治安田生命保険相互会社那珂営業所 富張滯子
 (有)えくぼ 小池三男 堀江幸子 長嶋守夫 (株)商
 小森のり子 水戸グリーンカントリークラブ 匿名 4件

●おしりふき布 (届け先 市内施設・利用者等)

野木利三郎 富張滯子 小池三男 小森のり子 匿名 1件

●タオル・手ぬぐい・ぞうきん等 (届け先 市内施設等)

野木利三郎 退職公務員連盟那珂支部 小森のり子 菅原久美子
 門部台ひまわり会 茨城県退職者連合 匿名 1件

●ポッチャ・モルック

水戸ヤクルト販売(株)

○令和6年能登半島地震災害義援金 (共同募金会指定)

※受付期間 令和6年6月28日まで 金額(円)

匿名	20,000	瓜連おはやし保存会	12,324
額田女性会花みずき	20,000	匿名	10,000
匿名	10,000	匿名	10,000
(福)ナザレ園	273,800		



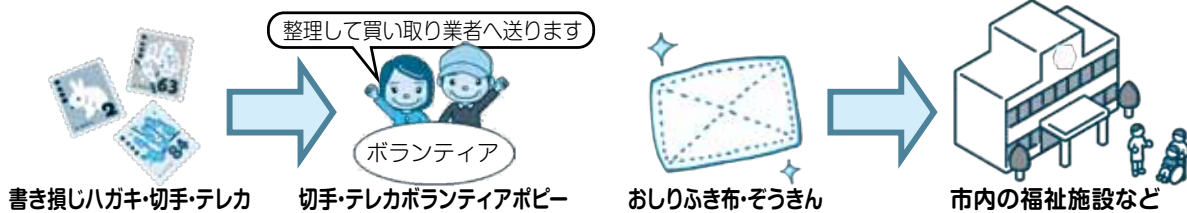
水戸ヤクルト販売(株)から福祉ヤクルトの一環でポッチャとモルックのセットを寄付いただきました。

那珂市社協は、所得税額から一定の金額を控除できる税額控除対象法人です。社会福祉協議会に寄付された個人のかたは、税制上の優遇措置が受けられます。

シリーズ 教えて! 社協のこと④

善意銀行の物品寄付はどのように活用されているの?

社会福祉協議会に関する素朴な疑問を年4回シリーズでお答えしていきます。今回は善意銀行の物品寄付についてです。物品寄付は主に書き損じハガキ・切手・テレカ(未使用のみ)、おしりふき布・ぞうきんになる生地(※1)などを募集しています。いただいた書き損じハガキ・切手・テレカは、市内ボランティア団体の活動支援や支援を必要としているかたがたのために活用され、おしりふき布・ぞうきんは、市内の福祉施設などで役立てられています。



問い合わせ

総務・地域支援グループ 229 - 0309

※1 おしりふき布・ぞうきんになる生地の例

⇒ 白色または白系の綿素材のタオル、シーツ、布団カバー、肌着、Tシャツ

食で子育て応援!

～こどもの食応援プロジェクト～

子育て中のひとり親世帯などの支援に活用されます

那珂市社協では、ひとり親世帯など家計が大変な世帯の「こどもの食」をみなさまからの寄付で応援するプロジェクトを実施しています。お寄せいただいたお金や物品は「なかなかパントリー」や「こども食堂・こども宅食推進事業」を通じて、こどもたちの健やかな成長に役立てられます。



12月に実施したなかなかパントリーにて配布した食品・物品などの一部写真

寄付協力の方法 **お金で応援する** 随時受付いたします
物資で応援する 事業実施前に受付いたします
 (寄付いただける物資がございましたら、ぜひご相談ください)

今回の「なかなかパントリー」は、7月頃を予定しています。実施前に募集詳細についてご連絡いたします。

こどもの食応援プロジェクトへの寄付ご報告(敬称略)

令和5年11月21日から令和6年2月16日現在

●現金

匿名 8,625円 飛田進一 15,116円

●食品・物品

三菱マテリアル(株)イノベーションセンター 那珂ライオンズクラブ
 大空の会 どんぐりの森 HiNAQ 彩り農園 片岡奈保子 サンファームなるみ
 (株)ベジタブルテック 明治安田生命保険(相)那珂営業所 (有)寺門商店
 住友生命保険(相)水戸支社水戸那珂支部 社会保険労務士法人人事サポート
 ECCジュニア下菅谷教室 水戸農業高等学校 かしま台保育園 匿名4件

●米

HiNAQ 彩り農園 片岡奈保子 上原精一 匿名2件
 社会保険労務士法人人事サポート ECCジュニア下菅谷教室

活用状況の報告

これまでの寄付総額 347,680円
 (令和6年2月現在)

12月16日(土)に「なかなかパントリー」を実施し、64世帯220人に食品および日用品を配布しました。

ご協力いただいたみなさまありがとうございました。

こどもの食応援プロジェクトにお寄せいただいたお金の一部でケーキを配布しました。

なかなかパントリー実施のためにご協力をお願いします!

なかなかパントリーの取り組みが広まり、配布世帯数が増加しております。そのため、たくさんの食の支援が必要となっております。実施するには、みなさまからの支援が欠かせませんので、ぜひともご協力よろしくお願いいたします。

問い合わせ 総務・地域支援グループ 229-0309

きずなBOXにて食品寄付受付中!!

きずなBOXを設置し、食品の受付を随時行っています。きずなBOXでお預かりした食品は、県内および市内の生活困窮者自立支援のために配布されるほか、子育て中のひとり親世帯などに食の支援として活用されます。

◆食品例(未開封で常温保存可能な食品で賞味期限が2か月以上あるものが対象)

主食となる食品
 (お米、保存米、インスタント麺、乾麺など)



すぐ食べられる食品
 (レトルト食品、インスタント食品、缶詰など)



編集委員
 委員長 秋葉 健一
 副委員長 増子 泉
 委員 川田 俊昭
 委員 川田 俊昭

表紙の紹介
 2月7日に市総合センターらぼーるで行われた地域福祉推進研修会の様子です。講師に秋田県藤里町社会福祉協議会会長の菊池まゆみ様をお招きし、「孤立しないさせない地域づくりのために」というテーマのもと活躍支援についてのご講話をいただきました。

◆「きずなBOX」設置場所

- ・社会福祉協議会事務所
- ・市総合保健福祉センターひだまり
- ・那珂市役所1F 総合案内前

食品を寄付したいけど、どうしたらよいかわからないなど不明な点がございましたら、お問い合わせください。

問い合わせ 総務・地域支援グループ 229-0309

